

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 発行/2021年 5月19日

日本政府に迫ろう 私たちの声と行動で

⇒釧路水協から帯広原水協へ 12日(水)

5月9日に根室からスタートした網の目・根室コースは、12日に帯広原水協に無事、引き継ぎました(写真)。

釧路で予定していた「国民平和大行進・釧路駅前スタンディング」は、釧路管内の感染拡大を踏まえ、中止の判断としました。変異ウイルスの蔓延で今までなかった子どもたちの感染も増えており、予断を許しません。釧路管内の自治体へは郵送で案内した「賛同ペナント」や、政府に対し核兵器禁止条約に署名するよう求める首長署名も順調に返送されています。(吉田岳彦・釧路原水協事務局長)



十勝管内すべての19市町村を訪問



5月11日~14日、帯広原水協・原水協十勝ブロックで、平和行進を無事終了し、富良野実行委員会へ引き継ぎました。コロナ禍で緊急事態宣言が出る直前でしたが、どこも快く迎え入れて下さり、全19市町村を訪問することができました。(写真/帯広市役所訪問)

個人署名は、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求めるもの変わったので署名しない首長さんがいないか心配でした。16市町村が日本政府への議会意見書を採択しているだけあって、お会いした首長、議長、教育長、農協・商工会の役員58人から署名をいただき、ペナント、募金の協力もいただきました。13日の夜には帯広市内で16人が参加、署名の決起集会も行いました。(新居正雄・帯広原水協理事長)

日本北コース 留萌市長と懇談 17日(月)

留萌市原水協の16日の平和の訴えと署名行動は、残念ながら雨天で行うことができませんでした。17日には、中西俊司留萌市長はじめ、市議会議長、教育長が訪問に対応してくれ、ペナントに記名しました。(写真/中西市長・左と懇談する國京三喜留萌原水協理事長) そのあと訪問した増毛町では、町長は急遽都合が悪くなりましたが、対応した副町長、議会事務局長がペナントに記名しました。(小沼清美・留萌原水協事務局長)



アジア・ヨーロッパ人民フォーラム総会 (AEPF13)

21日(金) 19:30-21:00

分科会II「核兵器禁止条約を力に - 非核平和のアジア・ヨーロッパを」

核兵器禁止条約を力に運動交流/日本・ベルギーの国会議員と交流しよう

* 参加希望者は antiatom55@hotmail.com にメールを 件名に「0521 希望」と明記

◀ zoom ミーティング・参加費無料・同時通訳・要申し込み ▶

